

令和2年10月14日

「香川大学と香川県警察によるサイバー防犯ボランティアにむけた 支援態勢の構築及び講習会の実施について」

本学と香川県警察は、包括的連携・協力に関する協定に基づき、サイバーセキュリティ分野における「安全・安心な地域社会の実現」に向けて、香川大学生によるサイバー防犯ボランティアの支援態勢を構築し、2020年10月20日（火）にサイバーパトロール活動に関する講習会を実施します。

【背景】

インターネット上における違法・有害情報の氾濫や偽サイト・詐欺サイトによる被害が社会問題となる等サイバー空間の脅威が増えています。特に新型コロナウイルス感染症の影響により、サイバー空間における情報収集等がますます加速しており、浄化活動を通じた安全・安心なサイバー空間の実現が求められています。そこで、香川大学と香川県警察は、包括的連携・協力に関する協定に基づき、サイバー防犯ボランティアの結成を通じて、サイバーパトロールを行う人材育成に向けた支援態勢を構築し、サイバー空間における「安全・安心な地域社会の実現」を目指します。

【サイバー防犯ボランティア（サイバーパトロール活動）について】

（1）概要

サイバー防犯ボランティアは、自らを含む地域の「サイバー空間の安全・安心」を実現するため、SNS等におけるサイバー空間の浄化活動（サイバーパトロール活動）を担います。なお、サイバー防犯ボランティアとして、今後は、サイバーパトロール活動に加えて、被害防止のための教育活動、広報啓発活動も検討されています。

（2）香川県警察の支援態勢

サイバーパトロール活動は、正しい知識、技術等が必要となります。香川県警察は、サイバー防犯ボランティアの結成に向けて、香川大学におけるボランティアの活動支援を行うメンバーである情報メディアセンター非常勤職員の学生7名を対象として、サイバーパトロール活動で必要となるこれら知識・技術に関する講習会を実施します。

サイバー防犯ボランティア（サイバーパトロール活動）に関する講習会

日時：2020年10月20日（火）15:30～

場所：香川県警察本部 302 会議室

（3）香川大学情報メディアセンターの支援態勢

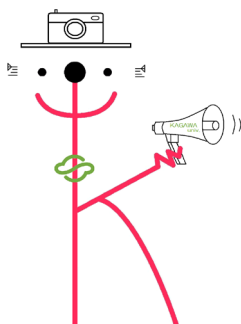
講習会終了後、香川大学情報メディアセンターヘルプデスク窓口において、ボランティア参加やサイバーパトロール活動に関する相談窓口を設けるとともに、香川大学が提供するKadams(Microsoft Teams)上で、学生によるサイバー防犯ボランティアの活動支援の場をオンラインで提供し、活動で得られた情報に基づく通報等の香川県警察との連携を行います。

国立大学法人香川大学について

香川大学は、6学部7研究科において約5,600名の学部学生と約700名の大学院生を教育しています。先端的な教育環境基盤の整備等を目的に、2020年7月に改組された香川大学情報メディアセンターでは、香川大学の情報化推進、情報システム及び情報通信技術の応用に関する研究と教育を行い、情報セキュリティの施策を実施しています。

香川県警察について

香川県警察では、サイバー空間と実空間の一体化が進む中、県民生活の安全安心を確保するため、警察におけるサイバー空間の脅威への対処に関する知見を部門横断的に活用し、サイバー犯罪・サイバー攻撃の捜査、国の公安を脅かす事案の防止等を推進することにより、サイバー空間の脅威への対応を強化しています。



➤ お問い合わせ先

香川大学 情報メディアセンター 後藤田中 喜田弘司 米谷雄介
TEL : 087-832-1444
E-mail : gotoda.naka@kagawa-u.ac.jp

香川県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室
TEL : 087-833-0110

※上記不在の場合

香川大学 学術部情報グループ（担当：岸本・小寺）
TEL : 087-832-1292 FAX : 087-832-1293